

理事長にインタビュー

理事長
もり やま こう いち
森山 幸一 先生

「患者様に心から良かったと言われ
ると本当に嬉しく思います。」

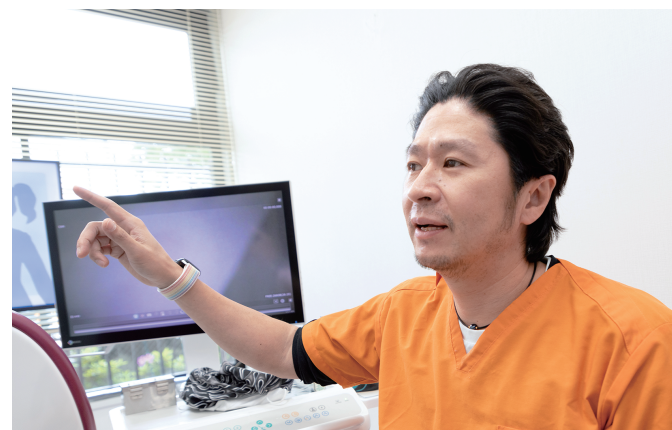
千葉県船橋市の「医療法人社団 幸恵会 船橋KM歯科・矯正歯科」は、森山幸一先生が2022年に開院された歯科クリニック。理事長である森山先生は、患者様へより良い歯科医療をご提供すべく、さまざまな勉強会に参加し、ご自身の見識を広げていらっしゃいます。今回は日本口腔インプラント学会に所属されている森山先生に、気になるインプラントのことやクリニックのことなどについて伺いました。

怖さよりも勝る、 インプラントで得られるメリット

—— まずはいきなりですが、森山先生が考えるインプラントの最大のメリットとは何でしょうか？

インプラントの最大のメリットといえば、**現存する天然歯に負担をかけることなく、口腔機能が回復できる**ところが非常に有利な点であると考えております。

インプラントは現存の歯に負担をかけるどころか、インプラントの部位のみでしっかり植立し噛めるようになるので、ご自分の歯の寿命が延びる可能性もあります。



—— メリットの多いインプラントですが、やはり「何となく怖い」というイメージを持つ方も多いと思いますが、実際のところどうでしょうか？

当然のことながら“顎の骨にネジをいれる”という治療ですので想像しただけでも怖いと感じられる方も多いと思います。

ですが、やはり**怖さよりもインプラントにすることで得られるメリットの方が勝るので、治療を決断される方がとても多い**のだと思います。

親知らずを抜いたご経験のある方などは、親知らずの抜歯の時のほうが余程痛かった、などとおっしゃられる方も少なくありません。低侵襲※であればあるほど、やって良かったと思っていただけのケースは多いと思います。

※手術などに伴う痛みや発熱、出血などをできるだけ少なくする医療。



困っている患者様のために 全力を尽す治療方針

—— ところで、森山先生は常に進化するインプラントの技術や知識をどのように習得していらっしゃいますか？

インプラント治療は近年の歯科の発展に大きく貢献してきました。一定ラインの成功がスタンダードになり、さらに審美・永続性等と日々ハードルは上がってきております。

そのため国内外の学会やセミナー等、常に知見を取り入れアップデートしていくように心掛けております。

—— 治療をされる上で、患者様とのコミュニケーションはどのように取っていらっしゃいますか？

患者様のお話をしっかりお聴きし、その患者様にとって最適な治療法が何かを総合的に判断するように心掛け、その重要性についてしっかりご理解いただけるよう努めております。

そして患者様の将来を見据え、今後どのような不安要素があるのか、これからどのように口腔内の安定を図っていくのかをお伝えできるようにしています。

—— それでは森山先生、**ずばり！クリニックの強みはどこでしょうか？**

当院では、“良い治療である”ということが医学的に証明されている治療法は、例えコストがかさんでしまったとしても積極的に取り入れるようにしています。**困っている患者様のために全力を尽くして治療にあたる事が当院の強み**ですね。

私自身、日本口腔インプラント学会に所属していますので、その技術を持って全力で患者様の治療に当たらせていただきます。

そして治療後の定期メンテナンスについても、“最終補綴（かぶせもの）を入れたところがゴールではなくスタートである”ということを患者様にご理解いただき、生涯に渡り患者様の口腔内をサポートさせていただきたいと思っています。

—— **安心してお任せ出来そうですね！**

ここまでお聞きして、ご多忙そうなのですが、先生は休日をどのように過ごされていますか？

“よく学び、よく遊ぶ。”をモットーにメリハリをしっかりとつけられるように努めております。

以前は毎週のように休日はセミナーがあり、常にアップデートするべく参加してまいりましたが、世の中の流れが少しずつ変わり、リアルでのセミナーや会合は明らかに減り、自分を見つめ直す良い機会となりました。

オンラインセミナーも含め休日の過ごし方を見直し、運動や趣味の時間、ゴルフ、釣り、キャンプ、サーフィンなど、様々なことに精力的に取り組み余暇を楽しんでおります。

—— **それでは、最後に一つ伺います。森山先生にとって、この仕事の喜びとは何でしょうか？**

私自身、ドクターとして経験を積んでいく使命があると考えております。様々な経験を積む中で、『昨日より今日、今日より明日、自分を磨き成長する』という言葉をもっとに日々研鑽に励んでおります。

そんな中、患者様に心から良かったと言われると本当に嬉しく思います。